

目 次

I. 総括研究報告

In silico 予測手法の高度化と New Approach Methodology の活用に基づく化学物質の
統合的ヒト健康リスク評価系の基盤構築に関する研究

山田 隆志.....1

II. 研究分担報告

1. 遺伝毒性評価に資する Ames/QSAR の深化

杉山 圭一、古濱 彩子、本間 正充.....22

2. 代謝予測に基づく反復投与毒性リードアクロスモデルの高度化に関する研究

山田 隆志.....33

3. AOP に基づく生殖発生毒性の予測系構築に関する研究

広瀬 明彦.....44

4. *In vitro* -*in vivo* 外挿 (IVIVE) 用の生理学的動力学 (PBK) モデル構築のための
基盤整備に関する研究

松本 真理子.....54

5. 機械学習を用いた皮膚感作性試験代替法の開発と化学物質のリスク評価への
活用に関する研究

安部 賀央里.....62

III. 研究成果の刊行に関する一覧表.....70